

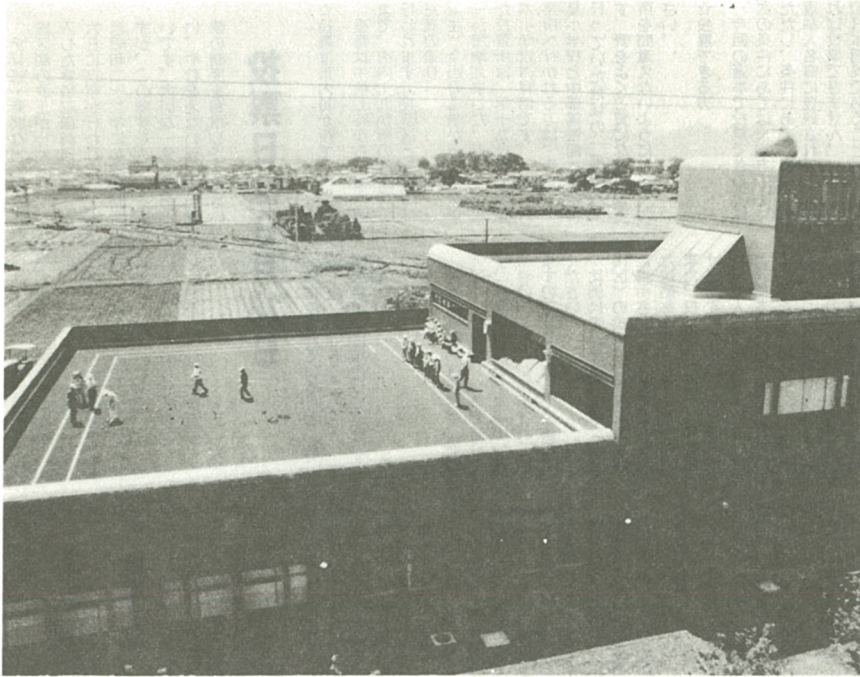


# 広報 えびな

発行・海老名市役所・海老名市国分155/編集・秘書広報課/電話・31-2111(代)/〒243

### 世帯と人口

昭和58年5月1日現在  
 世帯 26,366世帯 (+462)  
 人口 86,688人 (+598)  
 男 44,517人 女 42,171人



屋上でゲートボール (撮影協力=国分長寿会、市消防本部)

# 福祉の“核”が完成

## 6月11日、総合福祉会館オープン

福祉活動の中心となる市立総合福祉会館が今月十一日、開館します。同会館は、一階が老人福祉センター、二階が社会福祉会館として使用されるようになっており、一階老人福祉センターの南側部分の屋上には、人工芝を敷いたゲートボール場があるなど、特徴ある建物になっています。また、お年寄りや障害者・子供などが建物を利用しやすいように、市が定めた「身体障害者等の利用を考慮した施設整備要領」に基づいて設計されており、二階建てという低層建築であることに加え、随所に工夫が施されています。この会館の使用申し込みは、現在、受付中ですが、今月十四日から使用することができるようになります。

### 市立総合福祉会館

市立総合福祉会館は、総事業費四億六千五百八十一万七千円をかけ、上郷四七四ノ一番地(左図)の三千五百三十三・八平方メートルの敷地に、鉄筋コンクリート造り二階建て延べ床面積千六百七十六平方メートル規模で建設されています。

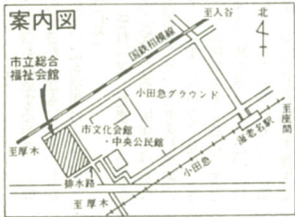
この建物の建設にあたっては、国・県の補助金のほか、年金積立立元給付を受けています。また、同会館の電話番号は、31・四二二(二)となります。

### 一階は老人福祉センター

一階の老人福祉センターではお年寄りの健康維持、機能回復訓練、若い世代との交流・ふれあいの場、趣味、勉強や読書、住宅・身の上などに関する相談に応じるなど、お年寄りのあらゆる要求に対応するようになっています。主な施設を紹介します。

### 機能回復訓練室

お年寄りの身体の失われた機能を回復、または、機能低下を防止するための訓練室で、厚木



### 市立総合福祉会館使用料一覧 (単位:円)

室名	収容人員・時間 (和・洋室の別)	収容人員			
		午前 9:00 ~12:00	午後 13:00 ~17:00	夜間 18:00 ~21:00	
1階	集会及び運動指導室	150人(和)	3,100	3,100	3,700
	教養講座室	80人(和)	1,700	1,700	2,000
	健康相談室及び生活相談室	25人(和)	600	600	700
2階	第1会議室	35人(洋)	900	900	1,000
	第2会議室	15人(洋)	500	500	600
	研修室	40人(洋)	1,000	1,000	1,200
	団体交流室	35人(洋)	900	900	1,100
階	談話室	20人(和)	500	500	600
	いこいの間(茶)	10人(和)	400	400	500
屋上	ゲートボールコート	1面	2,500	2,500	

\*使用時間には、使用に付随する一切の時間を含むものとする。

七沢にある興七沢リハビリテーションセンター内の訓練室と同様の広さを持ち、設置される各種の器具・機材も同センターと同程度揃えられます。

◇ふれあいコーナー  
自然に对话が生まれる雰囲気づくりに配慮した部屋で、中央に囲炉裏あうのテーブルが設けられ、ここに集まる人々が火を囲んで心温まる交流ができるようになっています。

◇集会室兼運動指導室  
舞台付きの大広間になっており、お年寄りのための講座や演芸会、心身の老化を防止する体操の指導などに利用されます。

◇浴室  
一度に五人程度が入浴できるようになっていますが、お年寄りまた身体に障害を持つ方が安全に入浴できるように手すりなどが各所に設備され、機能回復訓練などに利用できるよう設計されています。

◇ゲートボール場  
この老人福祉センターが南側に突き出た部分の屋上に人工芝を敷いてゲートボール場が設置

### 二階は社会福祉会館

市七沢にある興七沢リハビリテーションセンター内の訓練室と同様の広さを持ち、設置される各種の器具・機材も同センターと同程度揃えられます。

◇ふれあいコーナー  
自然に对话が生まれる雰囲気づくりに配慮した部屋で、中央に囲炉裏あうのテーブルが設けられ、ここに集まる人々が火を囲んで心温まる交流ができるようになっています。

◇集会室兼運動指導室  
舞台付きの大広間になっており、お年寄りのための講座や演芸会、心身の老化を防止する体操の指導などに利用されます。

◇浴室  
一度に五人程度が入浴できるようになっていますが、お年寄りまた身体に障害を持つ方が安全に入浴できるように手すりなどが各所に設備され、機能回復訓練などに利用できるよう設計されています。

◇ゲートボール場  
この老人福祉センターが南側に突き出た部分の屋上に人工芝を敷いてゲートボール場が設置

### 使用方法

この総合福祉会館の使用開始は今月十四日からですが、その

◇使用料  
左表のとおりただし、福祉活動を目的として使用する場合は免除。▽使用時間  
午前九時~午後九時▽休館日  
毎週火曜日(火曜日が祝日の場合はその翌日)、年末・年始  
▽貸し出し可能なもの  
①六フットボール、カラオケ、レコードプレイヤー、マイク、アンプ、スクリーン、暗幕、座卓、黒板、テーブル、ビデオデッキなど  
②その他  
ゲートボール場使用者は、ボール、スティックを持参してください。▽申し込み先  
市立総合福祉会館 ①31・四二二(二)

### 変る総合福祉センター

この市立総合福祉会館の開館に伴って、従来の市総合福祉センター(中新田七五番地)は今月一日から「西部福祉センター」と改称され、地域福祉向上のために使用されるべく、新たにスタートルーム、使用方法は次のとおりです。

▽使用時間  
午前九時~午後五時  
▽休館日  
月曜日、月曜日、日曜日、年末十二月二十九日、三十日、一月一日、二日、三日  
▽使用料  
無料  
▽申し込み先  
市立西部福祉会館(①31・七〇九)

また、今までは市役所第二分庁舎一階にあった社会福祉法人海老名市社会福祉協議会の事務室が今月六日から総合福祉会館に移転します。



